

造園の技術力と施工力で優位性を構築 事業の多角化の推進でさらなる成長へ

同社は、1980年の設立以来、公共工事から一般造園工事まで1万件以上の施工を手掛けてきた総合エクステリア業者である。長崎県の造園工事部門の経営事項審査および売上工事高において、十数年間、トップクラスである。人と自然が共存する「緑と空間の創造企業」として、環境に配慮した施工ができるのが強み。常に技術スタッフを配備し、大型工事にも迅速な対応を可能としている。「お客様第一主義」を企業理念とし、日々変化する、ユーザーの要求に対応できるように社員の技能向上と技術の継承にも努めている。

所在地 長崎県佐世保市大塔町574-5
電話/FAX 0956-31-2611/0956-31-2310
URL <https://www.i-teiken.co.jp/>
代表者 代表取締役 田雑 豪裕

設立 1980年
資本金 2,000万円
従業員数 49人



多彩な人材による造園の高い技術力を生かし、多様な工事で優位性を確立

同社には、1級・2級土木施工管理技士、1級・2級造園施工管理技士、測量士等の技術者が多数在席している。多彩な人材による高い技術力は外部からの評価が高い。新たな技術や発想は優れたサービスを生み出している。また、同社は造園の技術力を生かし、公共工事から一般の造園工事まで施工できる優位性もっている。受注先には環境省・長崎県・佐世保市等の官公庁、米軍、民間企業等があり、公共工事や、軍施設内の緑化整備、一般の造園工事等を請負っている。



同社の優れた造園施工力

公園建設等、地域活性化に貢献する地方創生事業で高付加価値の多角化を推進

同社は、佐世保市のPark-PFIの地方創生事業であるパークマネジメントを通じて、公園から発信する地域の活性化や豊かなコミュニティづくりを行い、地域の持つ魅力を集め、広く発信していく環境づくりを進めている。同Park-PFI事業は災害時の活動拠点となることも想定されている。また、海外事業、ランドスケープデザイン事業、アウトドア事業等の付加価値の高い事業の多角化を行っており、持続的な収益につながるビジネスモデルを構築している。



地方創生事業での多角化

建設機械等の設備投資により業務効率化を実現、大学と連携し技術開発を推進

同社は、生産性向上対応モデルの建設機械を積極的に導入したことにより、現場のサイクルタイムの効率化・短縮化を実現し、業務を効率化している。また、現場の工程や段取りを共有するグループウェアを導入、職人が現場で撮影した写真を共有、営業担当者が現場を見ずに現場状況の把握が可能となった。また、大学と連携し、建築基準法に縛られない建物とは異なる屋外ユニットを開発中である。事業領域である公園を中心に屋外の価値創造・付加価値拡大に取り組んでいる。



職人と営業担当者の連携で業務効率化